

【記者内覧会のご案内】9月19日（金） 10：00～開催

特別展「NEGORO 根来 – 赤と黒のうるし」

会期：2025年9月20日（土）～11月9日（日） 会場：大阪市立美術館

2025年9月20日（土）～11月9日（日）の期間、大阪市立美術館にて特別展「NEGORO 根来 – 赤と黒のうるし」を開催いたします。

いわゆる「根来（ねごろ）」は、堅牢な下地を施した木地に黒漆を中塗りし、朱漆を上塗りした朱漆塗漆器（朱漆器ともいう）を指します。おおらかで明快な姿かたちに加えて、長年の使用により表面の朱漆が磨滅して下に塗られていた黒漆が現れることで生まれる古色も、大きな魅力となっています。

かつて大寺院として広く世に知られた根来寺（ねごろじ 和歌山県岩出市）で、朱漆器が作られていたとする伝承から、後世にこの名がついたといわれています。

本展では、根来寺が繁栄を極めた中世の漆工品を中心に、その前後の時代に制作された年紀や伝来の確かな名品、著名人の愛蔵品、そして現代に息づく赤と黒に彩られた漆器の数々をご紹介します。また、現代美術家・杉本博司氏によって、室町時代の根来経箱と古墳時代のガラス玉を用いて創作された「瑠璃の浄土」の出品も決定しました。大阪・関西万博が開催されている今年、JAPANを代表する漆の美を心行くまで鑑賞いただける展覧会です。

つきましては、開幕に先立ちまして9月19日（金）に記者内覧会を開催いたしますので、取材をご検討いただきたくご案内申し上げます。

展覧会公式サイト：https://www.osaka-art-museum.jp/sp_evt/negoro



【9月19日（金）スケジュール】

【受付時間】 9：30～10：00

【受付場所】 大阪市立美術館に向かって正面右側のエントランス（天王寺口）よりご入館ください。

10：00～10：20	記者説明会 [1階 じゃおりうむ]	[挨拶] 大阪市立美術館 館長 内藤 栄 [概要説明] 大阪市立美術館 学芸員 菊地 泰子 質疑応答 *展覧会全体に関する質問をお受けいたします。
10：20～12：00	記者内覧 [展示室]	展示室内を自由にご内覧いただけます。 *展示室内では、三脚・脚立・照明の使用はご遠慮ください。 *その他、当日に配布いたします注意事項をご確認ください。



*駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。

ご取材にお越しいただける場合は、**9月17日（水）18:00**までに本書にてご返信いただくか、お申込フォームまたは上記コードよりお送りください。

【ご取材お申込みフォーム】 <https://forms.gle/aDeVpwqu8mE5DaQ57>

貴社名			部署名		
代表者名					
媒体名	媒体種： / 露出予定： 月 日				
TEL or 携帯			FAX		
MAIL					
撮影方法	☐ スチール ☐ デジカメ ☐ ENG ☐ ムービー ☐ スマホ等 ☐ その他（ ）				
取材人数	計 名				
ご要望ご質問など					

【報道に関するお問合せ】

「NEGORO 根来 – 赤と黒のうるし」広報事務局（ネネラコ内）
E-MAIL / negoro-osaka@nenelaco.com TEL / 06-6225-7885 FAX / 06-7635-7587
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-15-5 TKビル